

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 「競技会場地市町村」の選定等 準備状況について

国民スポーツ大会準備室

令和 10 年に開催予定の「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の競技会場地市町村の選定を、県準備委員会において進めています。これまでに国民スポーツ大会については第 8 次選定まで、全国障害者スポーツ大会については全ての会場地市町村の選定を終えています。

1 第 82 回国民スポーツ大会「競技会場地市町村」の選定について

(1) 「本大会」の選定状況

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設	選定
1	陸上競技		全種別	松本市	長野県松本平広域公園陸上競技場	1 次 内定
2	水泳	競泳	全種別	長野市	長野運動公園総合運動場総合市民プール (アクアウィング)	
		飛込	全種別			
		水球	少年男子 女子			
		アーティスティックスイミング	少年女子			
		オープンウォータースイミング	男子 女子	信濃町	野尻湖特設会場	5 次 内定
3	サッカー	成年女子	長野市	南長野運動公園総合球技場 (長野Uスタジアム) 南長野運動公園フットボール場 (仮称)	2 次 内定	
		少年男子	松本市	長野県松本平広域公園総合球技場 (サンプロアルウィン) 長野県松本平広域公園芝生グラウンド 長野県松本平広域公園球技場 松本市サッカー場		
		少年女子	大町市	大町市運動公園サッカー場 大町市運動公園陸上競技場		
4	テニス		全種別	松本市	松本市浅間温泉庭球公園 長野県松本平広域公園庭球競技場	6 次 内定
5	ローイング		全種別	下諏訪町	下諏訪ローイングパーク	1 次 内定
6	ホッケー		全種別	駒ヶ根市	馬住ヶ原運動場	7 次 内定
				飯島町	柏木運動場	
7	ボクシング		成年男子 成年女子 少年男子	東御市	東御中央公園第一体育館	2 次 内定
8	バレー ボール	6 人制	成年男子 成年女子	松本市	松本市総合体育館	
			少年男子	大町市	大町市運動公園総合体育館	
			少年女子	安曇野市	安曇野市総合体育館 (ANCアリーナ)	
		ビーチバレー ボール	少年男子 少年女子	高森町	高森町ビーチバレーボール場 (仮称)	
9	体操	競技	全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング)	6 次 内定
		新体操	少年男子 少年女子	千曲市	更埴体育館 (ことぶきアリーナ千曲)	4 次 内定
		トランポリン	男子 女子	須坂市	須坂市北部体育館	

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設	選定
10	バスケットボール		全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング) 長野運動公園総合運動場総合体育館 南長野運動公園総合運動場体育館	1次 内定
11	レスリング		成年男子 少年男子 女子	小諸市	小諸市総合体育館	1次 内定
12	セーリング		全種別	諏訪市	諏訪市特設セーリング会場	
13	ウエイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	安曇野市	安曇野市三郷文化公園体育館	2次 内定
14	ハンドボール		全種別	千曲市	更埴体育館 (ことぶきアリーナ千曲) 戸倉体育館 戸倉上山田中学校体育館	
			成年女子	東御市	東御中央公園第一体育館	
			少年男子	上田市	上田市自然運動公園総合体育館	
15	自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子 女子	松本市	松本市美鈴湖自転車競技場	
		ロード・レース	成年男子 少年男子 女子	富士見町	富士見町特設自転車 ロード・レースコース	
16	ソフトテニス		全種別	上田市	上田市新設テニスコート	1次 内定
17	卓球		全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館 (スワンドーム)	
18	軟式野球		成年男子	松本市	松本市野球場 松本市四賀球場	2次 内定
				上田市	長野県営上田野球場	
				諏訪市	しんきん諏訪湖スタジアム	
				茅野市	茅野市運動公園野球場	
				佐久市	佐久総合運動公園野球場	
19	相撲		成年男子 少年男子	木曾町	木曾町民相撲場	1次 内定
20	フェンシング		全種別	箕輪町	箕輪町民体育館 箕輪町社会体育館	4次 内定
21	柔道		成年男子 少年男子 女子	佐久市	長野県立武道館	2次 内定
22	ソフトボール		全種別	伊那市	伊那スタジアム 伊那市営野球場 美すずスポーツ公園運動場 富士塚スポーツ公園運動場 高遠スポーツ公園総合運動場 長谷総合グラウンド	1次 内定
23	バドミントン		全種別	塩尻市	塩尻市総合体育館 (ユメックスアリーナ)	2次 内定
24	弓道		全種別	飯田市	長野県飯田運動公園弓道場	1次 内定

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設	選定
25	ライフル 射撃	CP	成年男子	長野市	長野県警察学校射撃場	6次 内定
		50m、10m、AP	全種別	福井県 福井市	福井県立ライフル射撃場	8次 内定
		BR、BP	少年男子 少年女子	福井県 福井市	福井県営体育館	8次 内定
26	剣道		全種別	中野市	中野市民体育館	2次 内定
27	ラグビー フットボール	15人制	少年男子	上田市	サニアパーク菅平	1次 内定
		7人制	成年男子 女子			
28	スポーツクライミング		全種別	大町市	大町市運動公園特設スポーツ クライミング会場	3次 内定
29	カヌー	スプリント	全種別	飯山市	北竜湖特設カヌースプリント会場	
		スラローム	成年男子	高森町	高森町新設カヌー競技場	2次 内定
		ワイルドウォーター	成年女子			
30	アーチェリー		全種別	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場	1次 内定
31	空手道		全種別	佐久市	長野県立武道館	2次 内定
32	銃剣道		成年男子 少年男子	塩尻市	塩尻市総合体育館 (ユメックスアリーナ)	
33	クレー射撃		成年	辰野町	長野県営総合射撃場	3次 内定
34	なぎなた		成年女子 少年女子	松本市	松本市総合体育館	2次 内定
35	ボウリング		全種別	長野市	ヤングファラオ	
36	ゴルフ		成年男子 少年男子 女子	軽井沢町	軽井沢72ゴルフ	3次 内定
37	トライアスロン		成年男子 成年女子	岡谷市 諏訪市 下諏訪町	諏訪湖特設トライアスロン会場	6次 内定
38	高等学校 野球	硬式		長野市	南長野運動公園総合運動場野球場 (長野オリンピックスタジアム)	1次 内定
		軟式		飯田市	長野県飯田運動公園野球場 (綿半飯田野球場)	2次 内定

(2) 「冬季大会」の選定状況

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設	選定
1	スキー	ジャイアントスラローム	全種別	飯山市	戸狩温泉スキー場	3次 内定
		スペシャルジャンプ	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ	
		コンバインド	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ 長峰クロスカントリースキーコース	
		クロスカントリー	全種別		長峰クロスカントリースキーコース	
2	スケート	スピードスケート	全種別	長野市	長野市オリンピック記念 アリーナ（エムウェーブ）	4次 内定
		フィギュアスケート	全種別		長野市若里多目的スポーツ アリーナ（ビッグハット）	
		ショートトラック	全種別	南牧村	帝産アイススケート トレーニングセンター	
3	アイスホッケー		成年男子 少年男子	軽井沢町	軽井沢風越公園アイス アリーナ	調整中

2 第27回全国障害者スポーツ大会「競技会場地市町村」の選定について

No	区分	競技名	障害区分※			市町村名	開催予定施設	選定
			身体障がい	知的障がい	精神障がい			
1	個人競技	陸上競技	○	○	—	松本市	長野県松本平広域公園陸上競技場	1次内定
2		水泳	○	○	—	長野市	長野運動公園総合運動場総合市民プール	
3		アーチェリー	○	—	—	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場	
4		卓球	○	○	○	岡谷市	岡谷市民総合体育館	
5		フライングディスク	○	○	—	茅野市	茅野市運動公園陸上競技場	4次内定
6		ボウリング	—	○	—	長野市	ヤングファラオ	1次内定
7		ボッチャ	○	—	—	千曲市	更埴体育館 (ことぶきアリーナ千曲)	3次内定
8	団体競技	バスケットボール	—	○	—	長野市	真島総合スポーツアリーナ 長野運動公園総合運動場総合体育館	1次内定
9		車いすバスケットボール	○	—	—		南長野運動公園総合運動場体育館 のいずれか	
10		ソフトボール	—	○	—	伊那市	伊那スタジアム 伊那市宮野球場	
11		グラウンドソフトボール	○	—	—		美すずスポーツ公園運動場 富士塚スポーツ公園運動場	
12		フットソフトボール	—	○	—		のいずれか	
13	バレーボール		○	—	—	安曇野市	安曇野市総合体育館 (ANCアリーナ)	2次内定
			—	○	—	松本市	松本市総合体育館	
			—	—	○	大町市	大町市運動公園総合体育館	
14	サッカー	—	○	—	松本市	長野県松本平広域公園総合球技場 (サンプロアルウィン) 長野県松本平広域公園芝生グラウンド 長野県松本平広域公園球技場 松本市サッカー場 のいずれか		

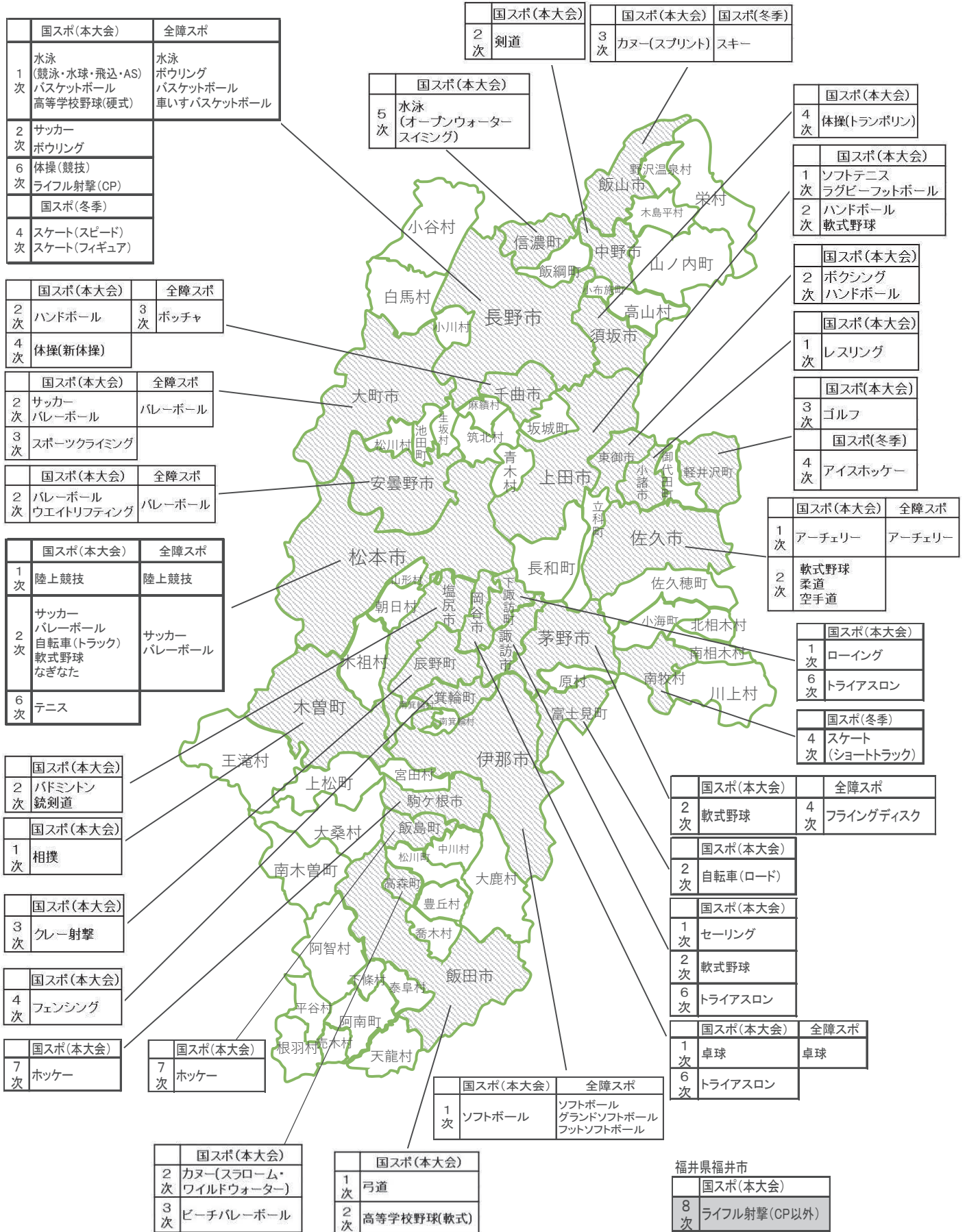
凡例) ○：競技あり、—：対象競技なし

※ 身体障がいは身体障害者福祉法に基づく身体障害者手帳の交付を受けた者。知的障がいは厚生事務次官通知による療育手帳の交付を受けた者、精神障がいは精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者、あるいは、取得対象に準ずる障がいのある者。

信州やまなみ国スポ・全障スポ 競技会場地市町村

・ 第82回国スポ (本大会・冬季大会) : 第8次選定まで 40競技 / 29市町村・県外1市

・ 第27回全障スポ : 第4次選定まで 個人7競技・団体7競技 / 9市



第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本方針

国民スポーツ大会準備室

第 82 回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）・第 27 回全国障害者スポーツ大会（以下「全障スポ」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者（以下「参加者」という。）の宿泊及び食事の提供については、国スポ及び全障スポの参加者がそれぞれの分野で十分な活躍ができるよう、おもてなしの心で温かく迎えるとともに、次の方針に基づき行うものとする。

1 宿 舎

- (1) 参加者の宿舎は、原則として、会場地市町村内の旅館等（旅館業法の許可を受けて営業を行う旅館、ホテル及び簡易宿所をいう。以下同じ。）を利用する。
- (2) 会場地市町村内の旅館等で参加者の収容が困難な場合は、関係機関・団体等と協議の上、近隣市町村（原則として県内）の旅館等を利用する。
なお、その地域の実情に応じ、公共施設等も利用する。
- (3) 風紀上、衛生上、安全対策上等の理由により、支障があると認められる施設は宿舎として利用しない。

2 配 宿

- (1) 国スポにおける選手・監督及び競技会に関わる役員（以下「選手・監督等」という。）の配宿は、競技会場及び練習会場までの交通状況等を考慮し、会場地市町村が行う。ただし、近隣市町村（原則として県内）の旅館等に配宿する場合及び選手・監督等を除く参加者の配宿は、県と会場地市町村が協議して行う。
全障スポ参加者の配宿については、県が行う。
- (2) 選手・監督の宿舎は、都道府県別、競技別、競技種別、男女別を考慮して配宿する。
- (3) 役員、視察員、報道員等の宿舎は、原則として、選手・監督の宿舎とは別にする。
- (4) 全障スポ参加者にとって、利用しやすい宿舎に配宿するよう努める。

3 宿泊料金

国スポ参加者の宿泊料金は、県及び旅館等の関係団体との協議を経て、公益財団法人日本スポーツ協会において決定する。

全障スポ参加者の宿泊料金は、国スポ宿泊料金を基本とし、県が決定する。

4 食 事

参加者に提供する食事は、安全・安心で栄養素のバランスが良く、信州の豊かな気候・風土に育まれた農畜水産物や多彩な食文化を生かした郷土色豊かなものを提供する。

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本方針

国民スポーツ大会準備室

第 82 回国民スポーツ大会及び第 27 回全国障害者スポーツ大会に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者（以下「参加者等」という。）の医事・衛生については、清潔で快適な環境の下で十分な活躍と観覧ができるよう、次の基本方針に基づき行うものとする。

1 医療救護

参加者等の傷病の発生に速やかに対処するため、関係機関・団体等の協力を得て、応急処置及び医療機関への移送等の実施に必要な医療救護体制を整える。

2 防 疫

参加者等の感染症の発生を予防し、そのまん延を防止するため、関係機関・団体等の協力を得て、防疫体制を整えるとともに、防疫に関する知識の普及及び意識の一層の啓発を図る。

3 食品衛生

参加者等の食の安全・安心を確保するため、関係機関・団体等の協力を得て、食品取扱施設等の衛生管理体制を整えるとともに、食品衛生に関する知識の普及及び意識の一層の啓発を図る。

4 環境衛生

参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関・団体等はもとより、広く県民の協力を得て、宿舎の衛生対策、廃棄物の適正処理・発生抑制・リサイクルの推進、衛生害虫等の駆除、動物の適正管理等に努めるとともに、環境衛生に関する知識の普及及び意識の一層の啓発を図る。

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本方針

国民スポーツ大会準備室

第 82 回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第 27 回全国障害者スポーツ大会（以下「全障スポ」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者（以下「参加者」という。）並びに一般観覧者の輸送については、道路及び交通の状況等に十分配慮し、安全かつ確実に行うものとする。

1 参加者の輸送

(1) 全国輸送

ア 全国から来県する参加者の輸送については、各派遣元団体等で来県方法を決定するものとする。

イ 県及び会場地市町村は、関係機関等の協力を得て、円滑な輸送の確保に努める。

(2) 開・閉会式等の輸送

ア 開・閉会式等における参加者の輸送については、県が会場地市町村、関係機関等の協力を得て実施する。

イ 原則として計画輸送とし、円滑な輸送の確保に努める。

(3) 競技会場地の輸送

ア 国スポの競技会場地における参加者の輸送については、会場地市町村が県及び関係機関等の協力を得て実施する。また、同一の競技を 2 市町村以上の会場地で行う場合は、円滑な輸送が行われるよう、関係市町村が協議して実施する。

イ 全障スポの競技会場地における参加者の輸送については、県が関係機関等の協力を得て実施する。

(4) 指定集合地の設定

県及び会場地市町村は、国スポの開・閉会式等及び競技会場地における参加者の輸送を円滑に行うため、宿舎の分布、参加人員、道路交通事情等を考慮し、バスその他の車両の乗降場として必要に応じて指定集合地を設ける。

2 一般観覧者の輸送

(1) 一般観覧者の開・閉会式等及び競技会場地の輸送については、県または会場地市町村が関係機関等の協力を得て、バス、タクシー、鉄道等の利用による円滑な輸送に努める。

(2) 一般観覧者の自家用車での開・閉会式等の会場及び競技会場への乗り入れについては、道路交通事情及び駐車場の設置状況に応じて必要な制限を行う。

3 車両等及び駐車場の確保

- (1) 参加者及び一般観覧者の輸送に必要な車両等については、県及び会場地市町村が関係機関等の協力を得て、その確保に努める。
- (2) 車両については、ユニバーサルデザインやバリアフリーに対応した車両の確保に努める等、障がい者等の移動に配慮する。
- (3) 開・閉会式等及び競技会場地における駐車場については、県または会場地市町村がその確保に努めるとともに、遠隔となる駐車場については、必要な措置を講じる。

4 交通安全対策

県及び会場地市町村は、開催期間中における交通安全の確保と交通混雑の緩和を図るため、関係機関等のもとより、広く県民に協力を求め、実情に応じて適切な対策を講じる。

5 環境に配慮した運営

県及び会場地市町村は、開・閉会式等及び競技会場地における参加者及び一般観覧者の輸送については、マイカー自粛や公共交通機関の利用促進を呼びかけるなど、環境に配慮した運営に努める。

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針

国民スポーツ大会準備室

第 82 回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第 27 回全国障害者スポーツ大会（以下「全障スポ」という。）の式典は、国民体育大会開催基準要項（以下「基準要項」という。）、基準要項細則及び全国障害者スポーツ大会開催基準要綱並びに第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会開催基本方針を踏まえ、「行こう。それぞれの頂へ。」のスローガンのもと、「信州やまなみ国スポ・全障スポ」にふさわしい式典とする。

1 基本理念

- (1) 式典に関わるすべての人が、自ら想い描く頂（いただき）を目指し、様々な場面で光り輝くことで、全国の参加者が夢と感動を共有できる式典とする。
- (2) 簡素で効率的な運営を基本としながら、ゼロカーボン社会への貢献とエンターテインメントの創出を追求し、創意工夫を凝らした式典とする。
- (3) 来県者を温かいおもてなしの心で迎え、美しい自然や滋味豊かな食、悠久の歴史と文化など長野県の魅力を全国に発信する式典とする。

2 式典の構成

式典は、国スポ・全障スポ（以下「両大会」という。）の開・閉会式、両大会の各競技会表彰式及び大会旗・炬火イベントで構成する。

- (1) 両大会の開・閉会式
国スポの総合開・閉会式は、基準要項第 20 項に規定する式典及び集団演技並びに役員・選手団入退場で構成する。
全障スポの開・閉会式は、国スポに準じた構成とする。
- (2) 両大会の各競技会表彰式
国スポの各競技会表彰式は、基準要項細則第 9 項に規定する式典で構成する。
全障スポの各競技会表彰式は、国スポに準じた構成とする。
- (3) 大会旗・炬火イベント
大会旗・炬火イベントは、開催に向けた気運を高める行事及び両大会の開・閉会式で構成する。

3 式典の企画・運営

- (1) 両大会の開・閉会式
両大会の開・閉会式は、第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県準備（実行）委員会（以下「県準備（実行）委員会」という。）が企画し、第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県実施本部（仮称）が運営に当たる。

(2) 両大会の各競技会表彰式

国スポの各競技会表彰式は、県準備（実行）委員会が別に定める要項に基づき、会場
地市町村準備（実行）委員会が関係競技団体と協議の上、企画・運営に当たる。

全障スポの各競技会表彰式は、県準備（実行）委員会が会場地市町村準備（実行）委員
会及び競技運営主管団体と協議の上、企画し、会場地市町村準備（実行）委員会及び競
技運営主管団体が運営にあたる。

(3) 大会旗・炬火イベント

大会旗・炬火イベントについては、県準備（実行）委員会が別に定める要項に基づく
ものとする。

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会
開催の申請及び開催地の内定について

国民スポーツ大会準備室

1 概略

長野県は、令和10年（2028年）開催の第82回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）の開催申請書提出順序了解県（いわゆる内々定）となっている。

大会開催5年前となる令和5年6月に、（公財）長野県スポーツ協会会長・長野県知事・長野県教育委員会教育長の連署で、（公財）日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣あてに「開催申請書」を提出する予定。

この申請により、当県は第82回国民スポーツ大会及び第27回全国障害者スポーツ大会の開催地として内定される見込み。

2 大会の概要

(1) 第82回国民スポーツ大会

① 開催時期

冬季大会 令和10年1月～2月（5日間以内）

本大会 令和10年9月～10月（11日間以内）

② 実施予定競技

区分	競技名
正式競技 (40競技)	[本大会] 陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレー射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン [冬季大会] スキー、スケート、アイスホッケー
公開競技 (9競技)	[本大会] 綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック、スポーツチャンバラ、ダンススポーツ
デモンストレーションスポーツ	(今後決定)
特別競技 (1競技)	[本大会] 高等学校野球

(2) 第27回全国障害者スポーツ大会

① 開催時期

令和10年10月（3日間）

② 実施予定競技

区 分		競 技 名
正式競技 (14競技)	個人競技 (7競技)	陸上競技(身・知)、水泳(身・知)、アーチェリー(身)、卓球(身・知・精)、フライングディスク(身・知)、ボウリング(知)、ボッチャ(身)
	団体競技 (7競技)	バスケットボール(知)、車いすバスケットボール(身)、ソフトボール(知)、グランドソフトボール(身)、フットソフトボール(知)、バレーボール(身・知・精)、サッカー(知)
オープン競技		(今後決定)

3 主な招致及び準備経過

年	月	内 容
平成28年	6月	(公財)長野県体育協会及び(特非)長野県障がい者スポーツ協会から大会の招致要望
	11月	長野県市長会から大会の招致要望
	12月	長野県町村会から大会の招致要望
平成29年	2月	(一社)長野県経営者協会・長野県中小企業団体中央会・(一社)長野県商工会議所連合会・長野県商工会連合会から大会の招致要望
		2月県議会の知事議案説明において、大会の招致意向を表明
	3月	2月県議会において、大会の招致に関する決議が可決
		長野県教育委員会定例会において、大会の招致を決定
		長野県部局長会議において、大会の招致を決定
	5月	「開催要望書」を提出
7月	大会開催地として内々定	
	12月	長野県準備委員会を設立
令和2年	10月	開催年の変更(令和9年→令和10年)
令和5年	3月	2月県議会において、大会の開催に関する決議が可決

4 今後の予定

年	月	内 容
令和5年	6月	「開催申請書」を提出
	～9月	大会開催地として内定
令和7年	～9月	大会開催地として決定
令和10年		第82回国民スポーツ大会及び第27回全国障害者スポーツ大会の開催

